

学校だより

野崎西小学校 073-451-1841
令和元年 11月29日(金)
第491号

令和元年も残りわずか

街にはイルミネーションやクリスマスのデコレーションが増え、手袋やマフラーを身につけた人も増えてきました。季節が秋から冬へと切り替わって行くのを感じます。もうすぐ12月(師走)です。子供たちにとっては、12月は楽しみな月でもあります。クリスマスがあり、冬休みがあり、そしてお正月(1月ですが)。私たち大人もこの時期になると、もう1年経ってしまったのかと、時の流れの速さを感じます。

「私たち」と括ってしまうのは、少し無理があるかもしれませんが、「**ジャーネーの法則**」というものをご存じでしょうか。時の流れの感じ方についての法則なのですが、「人は、年齢が高いほど時が経つのを早く感じるものであり、この1年をこれまでの経験と比べてみるから時の流れを早く感じる」というものです。7歳の1年生は7年間生きてきた中の1年間。私には50数年間生きてきた1年間。同じ1年間でも感じ方は7分の1とおよそ50分の1の違いがあるわけです。

小学生にとってクリスマスやお正月の思い出は、乳児期を除けば10回も満たないぐらいです。クリスマスに限らず、子供たちの体験はその後の人間形

成にも大きく影響してくると考えられています。学校でも家庭でも、私たち大人が1つ1つ丁寧に扱っていきたいものです。

さて、1年間の中でも最も長い2学期もあと3週間余りで終わります。2学期は、修学旅行、社会見学、秋の遠足(見学も兼ねていました。)、校区探検、出前授業、そして学年集会発表(1・3・5年は12月にあります。)など学習内容や活動が一番充実した学期でした。

また、ふれあい給食、ふれあい清掃、地震・津波による避難訓練などを通して異学年の交流もありました。子供たちは、多くのことを学び体験することができ、一段と成長したことと思います。

これもひとえに毎朝笑顔で立ってくださっている見守り隊のみなさん、学校行事・学級行事の度にご協力頂いた保護者や地域の方々のおかげです。

平成から令和へと新しい時代が来ましたが、子供たちが「今日、何か楽しいことがあるかな。」「何か新しい発見があるかな。」とそんな期待を持って毎朝登校できるような学校にしていきたいものです。来年も地域や保護者の皆様のご協力をお願い申し上げます。(教頭 田窪 伸)



11月7日(金)の学習発表集会で、2年・4年・6年生が、それぞれ学習していることを劇や歌などにして発表しました。発表後には、「練習通りにできた!」「ちょっと間違えてしまった!!」「緊張した!!」などの感想を話してくれました。見せてもらったこちらの方も楽しかったです!



12月の行事予定



日	曜	行 事	日	曜	行 事
2	月	登校指導 スクールカウンセラー来校 西っ子の約束ふりかえり(～6日) フォローアップタイム	13	金	フォローアップタイム
4	水	委員会活動 いじめなくそうデー	16	月	きのくに子どもを見守る日 フォローアップタイム
5	木	歯科検診(1・4・6年)	18	水	クラブ活動
6	金	学習発表集会(1・3・5年の発表) フォローアップタイム	19	木	6年学校保健安全委員会
7	土	バスケットボール中央大会 子どもセンター・アンガーマネージメント	20	金	児童会役員選挙 フォローアップタイム
9	月	フォローアップタイム	23	月	給食終了
10	火	キッズサポート(2・5年)	24	火	2学期終業式
12	木	6年禁煙教室 おおぞら学級と6年の交流 歯科健診(2・3・5年)	31	火	大晦日

※2日・16日(月)の下校時刻 1・2年14:40ごろ 3～6年15:30ごろ



初めての調理実習

1年生は、みんなで収穫したサツマイモを使って蒸しパンを作りました。初めて入る家庭科室に興味津々でした。調理実習では、サツマイモをつぶしたり、ホットケーキミックスを混ぜたりしました。みんなで力を合わせて作った蒸しパンは、とてもおいしかったです。もっと調理実習をしたいなという声が聞こえてきました。「5年生になったらできるよ。」と伝えると、「早く5年生になりたいな。」と仰っていました。4年後の楽しみができました。

(1年2組 三宅 理子)

世界のクリスマスケーキ

今年最後の給食に、フランスやベルギーの伝統的なクリスマスケーキ「ブッシュドノエル」をお出しします。薪をかたどったケーキで「クリスマスの丸太」という意味です。世界には他にもドイツやフランスの表面に粉砂糖がたっぷりの「シュトーレン」マリーアントワネットも大好きだったというオーストラリアの「クグロフ」イギリスのどっしりと重い「クリスマスプディング」などあり、アルコールやドライフルーツなどを使って日持ちするのが特徴です。日本ではいちごのデコレーションケーキがポピュラーですね。華やかなケーキを見ると幸せな気持ちになります。Merry Christmas!

(栄養士 湯川 加代子)

もうすぐクリスマス

12月に入ると子供たちが、「サンタさんに何もらおう?」ということを話題にするようになります。日本のサンタクロースは、赤い服を着て、トナカイにそりをひかれてくるイメージがありますが、世界では様々なサンタクロースがいるをご存知ですか?イギリスでは最近赤色らしいですが、もともとは緑色の服を着ていたそうです。ドイツでは「クネヒト・ループレヒト」と言って、悪いことをする子供を連れて行ってしまおうサンタクロースもいるようです。オランダでは何と2回あり、12月5日と25日にプレゼントをもらえるそうです。子供たちは大喜びですね。オーストラリアは12月が夏なのでそりではなくて、サーフボードに乗ってくるそうです。世界には様々なサンタクロースがいますね。また興味があれば調べてみてください。

(4年2組 鷲山 雄大)



